

(別紙4(2))

事業所名 さいき長寿苑そよ風

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 8 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時に備えての食料の備蓄や夜間を想定した避難訓練などは行っている。しかし事業所近郊には公園や商業施設が多いこともあり、地域住民との関係が希薄で災害時の協力体制が出来ていない。	運営推進会議や施設の行事などを通して地域住民の方達との関係作りを行って行く。	・運営推進会議などで四季折々の施設行事について案内するなど、地域の方達との交流が図れるよう努める。 ・消防署の指導により避難訓練を行う。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の目的や意義が職員全員に浸透しておらず、活発な意見の表出がない。また、市へのアプローチが不十分である。	・市の担当者などの協力を得ながら、認知症の方とその家族を地域で支援する為の情報が発信できるようになり、会議において活発な意見が出るようになる。 ・会議の目的や意義を職員が把握し、そこで出された意見や助言をサービスの質の向上に活かせるようになる。	・事業所の現状を明らかにし、参加者の積極的な意見の表出に向け、テーマを決める。 ・市の担当者に依頼し提供できるサービスや健康維持などについてのアドバイスを受ける。 ・運営推進会議には管理者だけでなく職員の参加も促す。	12ヶ月
3	18	外気浴や病院などへの外出、ご家族の協力による自宅への外出は行っているが、事業所の近郊にはスーパーなどもあり、今後は買物レクなども取り入れて行きたい。	・天気の良い日などは利用者様と一緒にスーパーへ行き、品物を自分で選び支払う体験をして貰う事で生活に意欲が持てるようになる。 ・季節に応じた外出支援を行うことで、気分転換を図り、季節感を味わう事ができる。	・グループホーム全体で買物レクの日を設ける。 ・利用者様達の身体状況を考慮しながら外出レクを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。